

12月には個別懇談会があります。保護者が来校し、直接話ができる懇談会は、とても貴重な機会です。懇談会后に心のお土産を持たせてあげられるような具体的なエピソードを準備したいものです。これまで築いてきた信頼関係を大切に、温かな雰囲気づくりに心がけましょう。そして、学級や係、班の活動を振り返り2学期及び1年の締めくくりをして、元気に年末年始を迎えられるようにしていきましょう。



### <小学校>

#### 保護者が来てよかったと思える懇談会に

##### 【保護者が知りたい子どもの様子を！】

今までの保護者とのやりとりの中で、その保護者が気にしていることがあったら情報を集めておく。

(例) 友人関係、学習への取組の様子や理解度、清掃、給食の様子など

##### 【保護者の思いを受け止め、伝える言葉で！】

- ・保護者の願いや悩みを親身になって聴き、共感しながら学校・家庭での支援について相談する。
- ・その子のよい面を具体的な姿で伝えながら、さらに伸ばしていきたいことについて確認する。

期待をもって保護者懇談会に来た保護者に児童の学校での様子を具体的な姿で伝え、支援の方向を共有し、3学期からの児童の成長につなげましょう。



#### みんなで予防！インフルエンザ

インフルエンザが流行する時期になりました。まずA型が流行し、春先にB型が流行することが多く、短期間に2回感染する場合があります。流行がピークになる12月～3月までは、特にクラス単位の健康観察を丁寧に行い、学級全体でインフルエンザ予防の意識を高めましょう。

##### 【予防のポイント】

- 1 流水、石けんによる手洗いをしよう。  
(特に指先、指の間、親指、手首に注意して)
- 2 咳が出る人はマスクをしよう。
- 3 人に向かって咳やくしゃみをしないようにしよう。
- 4 教室の換気を休み時間ごとにしよう。
- 5 教室内の湿度が50%～60%になるように室内環境を整えよう。
- 6 睡眠・栄養・運動で抵抗力を高めよう。
- 7 人ごみへの外出を控えよう。



### <中学校>

#### 生徒が見通しをもてる懇談会に

##### 【生徒の思いを受け止め、共有する！】

- ・生徒の願いや悩みを保護者と一緒に受け止める。  
(進路や友人関係については、普段の様子をしっかり把握しておく)

##### 【伸びてきた姿を具体的に伝える！】

- ・生徒が記入した「振り返り」や学習の記録などで生徒の言葉を使いながら、担任がよい姿を付け加え、3学期から頑張るところを確認する。  
(例) 学習、部活動、生徒会、清掃、当番活動など

生徒の成長や可能性を生徒、保護者と確認し、3学期からの学校生活で何に取り組むか生徒自身が見通しをもって取り組めるようにしましょう。



#### クラス・学校全体で取り組む インフルエンザ等の予防

##### —マメな手洗いと咳エチケットで

##### 「かからない」「うつさない」—

学級会でクラスの取組目標を決め、一体となってインフルエンザ予防に取り組むことは、集団感染の予防に重要です。また、担任のみならず、保健係や生徒会活動の中でも、仲間の体調をこまめに観察し気を配ることは、温かな学級づくり・学校づくりにつながります。

##### 〔当番や保健委員の活動例〕

- ・うがい・手洗いの励行(石鹸による手洗い)
- ・マスク着用呼びかけ「咳エチケット」
- ・休み時間ごとの換気、窓の開閉
- ・風邪予防週間等の企画、生徒集会での発表
- ・掲示物やおたよりの作成・掲示



\*担任は、当番や保健委員の活動をサポートしながら、予防の取組への意識を高めましょう。